



脇町ロータリークラブ

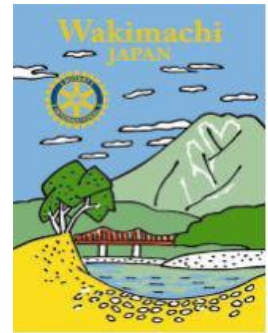
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2020年 8月27日 木曜日

第7回例会 No.2721

会員総数: 40名 出席率: 65%



◎会長挨拶

白川会長 皆さんこんにちは。本日もリモートにて例会を行います、よろしくお願い致します。

昨日、ゴルフ部主催の月例会が香川県の鮎滝カントリークラブで行われました。参加された皆様にはお暑い中ご無事で生還されました。大変お疲れ様でした。私も、平日の友引と言うことで参加させていただきました。スコアはさておき大変有意義な一日をメンバーの皆様と過ごす事が出来ました。そして、キャディーさんのお人柄と対応です。お陰で気分良くプレー出来ました。さて、先週のガバナー公式訪問例会を初めてリモートで行いました。とても緊張しました。通常に行う例会の10倍疲れしました。なにせ、いきなりリモートでのガバナー公式訪問例会なので、戸惑いと不安がいっぱいでした。しかし、いきなりリモートが、ガバナー公式訪問例会だったので、スピード感をもって成功に導かれたのかとも思いません。また、当日平山先輩は小笠邸に、岡本先輩は鉄野邸にとわざわざ足を運んで頂いてまで参加していただきました。脇町ロータリークラブは諸先輩方が柔軟な考え方をされて、新しいこととお認め下さり協力していただけるお陰で2670地区で初めてのリモート例会が出来たのだと厚く感謝申し上げる次第です。ところで、先日徳島を元気にする事業アイデア・プランコンテスト「徳島創世アワード」のウェブセミナーがオンラインで行われました。上勝いどりの横石知二社長、企業支援に取り組むNPO法人ETICの宮城治男代表、人口知能(AI)による会話分析サービスを提供するコグニティの河野理愛社長が登壇してコロナ下の起業について意見を交わされました。お話のポイントは「会社の変化に対して世の中がどう動くかを読んで手を打つことが大切だ」と語りました。そして、それに対応出来ない企業、組織は弱体化すると・・・我がクラブは先程も申しましたが、先輩の方々の理解があり一同が結束し前向きに進むクラブであります。こんな時代にも対応して、乗り越え更なる明日へと向かっていきましょう。

◎幹事報告

- 古田幹事 到着週報 ●阿波池田RC・鴨島RC・洲本RC・静内RC
- 到着書類 ●米山記念奨学会より ハイライトよねやまvol.245
●洲本RCよりガバナー公式訪問報告書
●2020年秋季県下RC親善ゴルフ大会中止の案内
●静内RCより2020~2021年度活動の方針と計画書
●篠原徹ガバナーより公式訪問のお礼状
●洲本RCより9月15日例会変更 移動例会(月見例会)
●徳島県交通遺児育成会分担金領収書とお礼状
- 連絡事項 次回例会 9月3日(木) 本日例会終了後臨時理事会で決定

◎卓話

美馬市社会福祉協議会
仁木勝也様

美馬市社会福祉協議会地域福祉課の仁木と申します。日頃は本会の事業にご理解ご協力いただきこの場をお借りいたしまして御礼申し上げます。また多年にわたり美馬市善意銀行に貴重な浄財を預託いただきましたこと重ねてお礼申し上げます。美馬市の善意銀行では生き生きサロンとか見守り活動などの住民主体の地域福祉活動への支援、認知症の徘徊時に居場所の検索ができるGPSシステムの導入等に使わせていただいております。今後もご協力のほどよろしくお願い致します。今日は昨年美馬ロータリークラブの推薦により参加させていただきましたRYLAについてお話いたします。小豆島の余島で行われました。1977年に野外活動センターとして開設されました。RYLAはロータリー青少年指導者養成プログラムのことです。1979年より約40年間余島でセミナーが行われています。今年度はコロナの影響で無期延期になっています。青少年活動指導者また将来日本を担う指導者の養成を目的として開催しています。セミナーの特徴は1. 第2670地区と第2680地区のの共同開催。四国四県と兵庫県の広い地域から集まる。2. 小豆島の余島での開催。3泊4日で長期である。3. 受講生が20歳以上自主性が最大限に尊重。4. カウンセラーシステム。カウンセラーが寝食を共にして良き相談相手となり、セミナーを有意義なものに導く。5. ハイレベルな講義、大学の教養部に相当するようなレベルの高い講義、です。第41回RYLAセミナーのテーマは道筋でした。学業や仕事のキャリアだけでなく、一人の人間として人それぞれの人生の生きざま、自分自身の過去、現在を把握して、将来を見据え、自分自身で見出すセミナーテーマ、道筋です。全体で52名の参加者で、私はB班で男性8名女性5名カウンセラー2名のメンバー構成でした。20歳から43歳です。学生、元教師、自衛隊、NGO、介護職、とび職などでした。セミナーのねらいは、①高いレベルの講義と討論②キャビンタイム親睦とその熟成③自由と自立④カウンセラーシステムで、恵まれた自然の余島でテーマに基づく講義、キャビンタイム、思索の時間、バズセッション・フォーラムなどを通して学び、語り合い、考えることです。1日目はオリエンテーション、皆さん大変緊張していました。2日目は講義、蔦哲一郎氏(映画監督)で演題は映画を通して地方を考える、でした。短編映画を2作品見て討論をしました。午後はくすのきしげのりし(絵本作家)の講義、あなたの一日が世界を変える、いま私たちにできること。でした。またレクリエーション(玉入れ)も行われ、遊び道具のない被災地で考案されたゲームでブルーシートとバケツとボール状のものがあればできるゲームでした。3日目はバズセッションでした。会議や演習に用いられる手法の一つです。

少人数で自由に討論させて。そこで得られた結論をグループの代表者が発表しさらに参加者全体の討議を進めるといふものです。ほとんど寝ずに討論を重ねました。多世代と過ごした時間は非常に有意義であり、刺激的なものになりました。別れではなく再会を約束してそれぞれの生活へと帰って行きました。若い方の柔軟な思考や高いコミュニケーション能力そして協調性、接してみても本当に素晴らしいものを感じました。非常にレベルの高いセミナーを企画されたロータリーの皆さんのすごさを感じるとともに、一人でも多くの方にこのセミナーに参加していただきたいと思いました。

◎ニコニコボックス

次回例会	2020年9月3日(木) 12:30より 四季料理 森友 & WEB会議
卓話	新井会員

☆次の会員は例会欠席でした。メイクアップして下さい。

一井会員、岡本会員、木下会員、郷司会員、高田会員、豊島会員、橋本会員、秦会員、浜口会員、藤川会員、藤村会員、南由起子会員、南善幸会員、吉野会員

☆次回例会の出欠を鉄野出席委員長まで連絡してください。